

みんなの議会

おおさと

定例会

12月 3月

8月 6月

町花：つつじ

令和5年2月1日

NO.209

響け！心へ！

(和太鼓 ^{さき}幸)



P.2 特集 新成人との座談会

P.4 小学6年生 議会を見学

P.10 一般質問

P.18 第6回臨時会

P.21 追跡レポート

新成人との座談会

令和4年12月9日、成人式運営委員と
「大郷町に思うこと」や
「将来の夢」について
座談会を行いました。

※民法上では2022年4月1日時点で18歳、19歳の方が成人となりましたが、大郷町では20歳で成人式を行っています。



▲成人式の晴れ姿

— 大郷町をこんな町に —



将来、父の会社を継ぐと思う。大学でインテリアを勉強中。若い人が集まってくる町にならなければならぬのでは。移住者への助成金支給や新しい大郷の特産品を作ったり、複合施設などを町内にある会社と行政が協力して作ってほしい。



看護学校で勉強中。さらに助産学校を受験する。高校時代、住民バスの本数が少なく不便だった。時間帯と本数を再考し、もっと学生に寄り添った交通にしてみたい。若い人からどういいう商業施設がいいかという意見を聞く場を設けてほしい。



石巻市の高校で事務職をしている。カラオケなどの施設や、買い物ができるお店がほしい。そういう施設があれば若い人が来るきっかけになるのではないかと。若い世代が住みやすいように子育て支援などを重点的にまちづくりをしてほしい。



保育士を目指し短期大学で学んでいる。大郷町の子育て支援は充実している、自分が子育てするにはいいと思っているが、若い人あまり知られていない。SNSや動画アプリで町の情報発信をしたらもっと知ってもらえるのではないかと。



柔道整復師の勉強をしている。スポーツしている人などの助けになる職業を目指している。近くに病院がなく、スポーツだけがした時、親に迷惑をかけた。町の中心部にすぐ対応できる接骨院や病院を組み込んだ施設がほしい。



大学（富士大）でプロ野球選手を目指し頑張っている。交通機関が少なく、緊急の場合もすぐに病院に行けない。高齢者も多いのでそういう施設があつたほうがいいのでは。病院、商業施設、銀行などが近くにあると安心すると思う。





大郷小学校6年生69人。12月1日の一般質問の様子を見学しました。



議会を見学



とだ ひろと
戸田 大翔さん
(6年2組)



初めての議会に興味

議会見学をして、「空き地、空き家」について聞いているとやはり納得する部分がありました。最初の「いじめ」についても僕たち子どものことを考えて議論をされていて改めてありがたいと思いました。

議員の方々や町長さんたち一人一人がちゃんと資料を持って議論をしていました。町民の方々も自分の思っていることを熱く言っていたので少しびっくりしました。議長さんが止めたにも関わらず、自分の意見を強く言っていたところも驚きましたが、それだけ大郷町のために言ってくれているんだなと思いました。

分からないところもありましたが、初めて議会を見て、興味を持つことができました。

まつざき
松崎 ゆなさん
(6年2組)



大人の社会は厳しい

今日、初めて議会を見ました。私たちはマスクで話すとモゴモゴしていてよく話が分かりませんが、議員さんたちはハッキリと喋って意見を言っていました。大人の社会は、厳しいことが分かりました。最初は、議会には興味が全然ありませんでした。でも、実際に議会を見たら、テレビで見るより空気が重くて緊張しました。

また、女性の議員さんは、全然いないと勝手に思ったのですが思った以上に女性の議員さんがいてビックリしました。町の代表の議員さん、町長さん方がいて、話し合いをすることで今の平和な大郷町が成り立っているんだなと思いました。議員さん町長さんには感謝しかありません！

おの たける
小野 健留さん
(6年1組)



見学で学んだこと

僕は議会に行って学んだことがあります。それは、話し合いの仕方です。議会を見て、僕は話がまとまっていかずスピーディーだと思いました。

これが気になった僕は、議会の人たちをよく見て気づいたことがありました。役割が、大きく三つに分かれていることが分かりました。その三つの役割とは話し合いを進める人、質問する人、質問に答える人です。役割がきちんと整っていたから素早く質問したり、答えたりできるのだと分かりました。

僕は、議会に見学に行って学んできたことをこれからの話し合いで活かしたいです。

くまがい ふゆ
熊谷 芙雪さん
(6年1組)



自分の意見を積極的に

私は初めて議会の様子を見ました。

前期に「わたしたちの生活と政治」という社会の勉強をしました。そこに、議会の様子や議会に参加する人などいろいろなことが、詳しく書かれていました。しかし、教科書や先生に教えてもらうよりも実際に見たほうが分かりやすいなと思いました。自分たちの生活に関することなどを詳しく話していて、聞いていてなんだか楽しかったし、こんなに自分たちのことを考えてくれていてとても嬉しかったです。話し合っている様子は、少し国語の勉強に似ていて面白いなと思いました。

今後、話し合いなど自分の意見などを発言するときは、議会で見学したことを思い出して、積極的に自分の意見を言おうと思いました。

学校給食センター ボイラー改修

一般会計は給食センターボイラーなど改修、農業施設経営継続支援補助金、けやき坂ガーデン入口への道路照明灯設置など5350万5000円を追加し、歳入歳出それぞれ76億9356万3000円となり、6特別会計および水道事業会計の補正予算も原案どおり可決しました。

1000万円 農業施設経営継続支援



問 内容と対象者は。
答 7月豪雨災害を受けた大松沢の園芸施設。5社が対象で、上限200万円。

3293万円 給食センター



問 改修工事の内容は。
答 20年以上経過しているため、ボイラーと暖房用の温水ヒーターを改修。

180万円 けやき坂ガーデン
道路照明灯



問 照明灯設置時期は。
答 材料などの手配もあるので年度内に設置予定。

140万円 事業継続支援交付金



問 増額の要因は。
答 20%以上売り上げが減少した事業所が対象。コロナ禍が収束せず、当初予算に不足が生じたため。

2万6000円 中学校卓球部男子 **全国大会出場**

祝 大郷中学校男子卓球部
宮城県中学校新人大会優勝
全国大会出場おめでとうございま



問 補助金が少ないのでは。
答 卓球部男子が不出場する全国大会は、令和5年3月に利府町で開催され、宿泊費などが必要ないため。

138万円 経営所得安定対策
事業補助金

問 内容は。
答 地域水田農業推進協議会の事務費に係る補助金である。

1万9000円 予防接種健康被害
調査委員会

問 委員会の内容は。
答 コロナワクチン接種の後遺症被害調査に対応する委員会が必要となった。医師2名、保健所職員、担当課長の合計4名である。

その他の質疑

問 ふるさと納税
返礼品のクレームはないのか。
答 今はない。クレームの出ない返礼品を作っていく。

問 高齢者シエルター
事業内容は。
答 緊急性がある場合一時的に保護する制度。養護老人ホームなどを想定している。

問 地域観光資源活用看板商品創出事業
事業内容は。
答 主なものは、農業体験プログラムや観光資源へのモニターツアー、観光戦略などの策定業務。

問 災害援護資金貸付金
減額の理由は。
答 7月の豪雨による床上浸水8件を想定し計上したが、申し込みがなかった。

問 いじめ問題対策連絡協議会
開催理由は。
答 調査が必要になるかもしれない案件があるため。

定例会

定例会

請願

【件名】 「消費税インボイス制度（適格請求書等保存方式）実施延期を求める意見書」提出についての請願書	【提出者】 仙台民主商工会 会長 三戸部尚一	総務産業常任委員会に付託し 審査を行うものとする
---	------------------------------	-----------------------------

議案採決結果一覧表

分類	議案名 (略称)	採決結果	石川良彦	若生寛	千葉勇治	石垣正博	高橋重信	和賀直義	石川壽和	熱海文義	田中みつ子	佐藤千加雄	大友三男	赤間茂幸	佐藤 牧	吉田耕大	
議案	議案第67号	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第68号	情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第69号	町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第70号	町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第71号	特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第72号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第73号	町営住宅条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
P8	議案第74号	財産の無償貸付について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第75号	一般会計（第9号） 76億9356万円（5351万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	特別会計	議案第76号	国民健康保険（第3号） 9億2024万円（965万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第77号	介護保険（第2号） 債務負担行為補正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第78号	下水道事業（第2号） 2億2638万円（88万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第79号	農業集落排水事業（第1号） 5744万円（136万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第80号	戸別合併処理浄化槽（第2号） 1億1274万円（187万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	宅地分譲事業（第1号） 1億3216万円（370万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
P6.7	議案第82号	水道事業会計（第2号） ①収益的支出：2億4386万円（29万円↓）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

(↑)は増額、(↓)は減額
 可：可決 否：否決 ○：賛成 ●：反対 継続：継続審査 退：退席 欠：欠席
 ※可否同数でない限り、議長（石川良彦）は採決に加わらない。

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例
 過疎指定を受けて、産業の持続的発展を図る優遇措置としての条例制定。
 製造業・農林水産物等販売業などが対象。
 【議案第67号】

情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例
 各種申請および届出などについて、オンラインによる手続きを可能とするため、その根拠規定として制定。
 経費は100%国の負担か。周知徹底はどのように図っていくのか。
 【議案第68号】

町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正
 人事院勧告に伴い、高卒の初任給で4000円、俸給月額平均0.3%、勤勉手当を0.10月分引き上げる。
 【議案第69号】

町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
 人事院勧告に伴い、期末手当を0.05カ月分引き上げる。
 【議案第70号】

特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正
 議案第70号と同様の改正。
 【議案第71号】

職員の給与に関する条例の一部改正
 人事院勧告に伴い、高卒の初任給で4000円、俸給月額平均0.3%、勤勉手当を0.10月分引き上げる。
 【議案第72号】

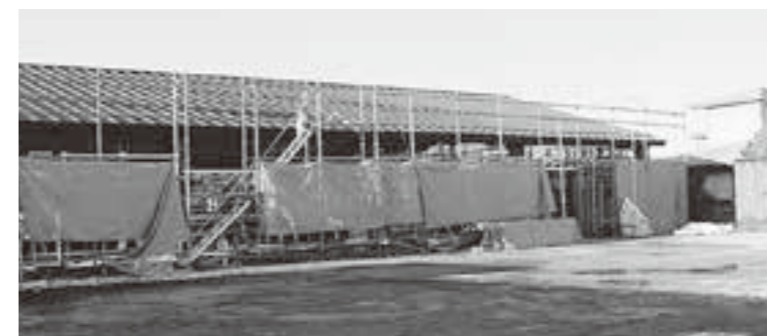
定例会

町営住宅条例の一部改正
 建設中の災害公営住宅が年内入居可能となるので追加するもの。【議案第73号】
 名称：原団地
 位置：中村字原5番地の5

財産の無償貸付（継続）
 中村の旧煙草会館と旧黒川高大郷校一部を駐車場として榑伊達屋に令和8年3月31日まで無償貸付するもの。【議案第74号】
 操作予定は、現在工事中。4月から開始予定。



▲完成した災害公営住宅



▲榑伊達屋社屋改装中（旧煙草会館）

町営住宅条例の一部改正
 建設中の災害公営住宅が年内入居可能となるので追加するもの。【議案第73号】
 名称：原団地
 位置：中村字原5番地の5

財産の無償貸付（継続）
 中村の旧煙草会館と旧黒川高大郷校一部を駐車場として榑伊達屋に令和8年3月31日まで無償貸付するもの。【議案第74号】
 操作予定は、現在工事中。4月から開始予定。

財産の無償貸付（継続）
 中村の旧煙草会館と旧黒川高大郷校一部を駐車場として榑伊達屋に令和8年3月31日まで無償貸付するもの。【議案第74号】
 操作予定は、現在工事中。4月から開始予定。



いしがき 石垣 正博 議員

マイナンバーカード交付に全力を

申請サポートに努力する(町長)

問 ※以下カード
マイナンバーカードの交付率、今年10月現在で50%を突破したと総務省で発表。

答 本町の交付率は、5月1日現在で27・6%。カード交付の状況は予定どおり進んでいるのか。

問 町長 10月末現在で、36・1%。10月より申請サポートを行い徐々に上昇している。

答 現在のカード交付率から見て、国が示している来年3月までに、「ほぼ町民全員」のカード取得は可能なのか。

問 町長 人それぞれ様々な考えを持っており、町民全員の取得は難しいと推察している。役場ロビーにおける申請サポートや、職員が地区や各種団体の会議な

どに出向き対応していき

問 県内でも一番低い状況にある。なぜそのような交付率となっているのか。

答 総務課長 9月の時点で、県の市町村課から、大郷は特に交付率が低い旨の電話があった。

問 町民課長 10月から様々な申請サポートを行っており、11月20日現在で申請率が53・5%と伸びてきている。

答 総務省はカードの取得率が低い963自治体に対し「重点的フォローアップ対象団体」に指定した。本町にはその通知があったのか。また対策を国に報告しているのか。

問 総務課長 本町の交付率が低いということで指定されている。改善策などについては、国への報告はな

答 カードの交付率に応じた、地方交付税の配布に格差をつける通知が総務大臣から来ているのか。

次ページから一般質問

ただ 7名が町政を質す!



質問議員	質問件名	掲載ページ
いしがき 石垣 正博 議員	1. マイナンバーカード交付率向上に全力を 2. 小・中学校におけるデジタル教科書について	P.11
おおとも 大友 三男 議員	1. 不登校問題について 2. 公社への貸付金(未収金)について	P.12
よしだ 吉田 やすひろ 耕大 議員	1. 古民家の有効活用について 2. 空き地・空き家バンクの有効活用について 3. 地域おこし協力隊について	P.13
たかはし 高橋 しげのぶ 重信 議員	1. 復興まちづくり(中粕川地区・かわまちづくり事業)について 2. けやき坂ガーデン団地の緊急避難路について	P.14
ちば 千葉 ゆうじ 勇治 議員	1. 施政方針の主たる取り組みの進捗状況について 2. 本町の定住化対策について 3. 物価高騰による住民福祉対策について	P.15
わが 和賀 なおよし 直義 議員	1. コロナウイルス感染拡大防止対策を	P.16
わかう 若生 ひろし 寛 議員	1. 急増するイノシシ対策は 2. 7月豪雨の復旧状況は	P.17



▲マイナンバーカード受付(町民課)

問 町民課長 今後検討するという内容の話があるが、正式な通知は来ていない。

小中学校のデジタル教科書は

問 令和6年より、小学5年生から中学3年生の英語でデジタル教科書が導入される。通達内容は、

答 教育長 デジタル教科書の導入時期などの通達はまだない。

問 児童・生徒に対して、タブレットが配布され1年数カ月が経った。端末使用による問題点などなかったのか。

答 教育長 様々なアプリの登録や設定が必要になっている。教職員の校務用パソコンのインターネット接続や、新たな授業用パソコンの購入が必要。



よしだ けんぢ 議員
吉田 耕大

古民家(旧櫻井家)の有効活用を

地域との共生として活用する(町長)

空き地・空き家バンクの有効活用を

問 空き地・空き家バンクの現在の状況は。

答 町長 家屋が2件、土地登録21件登録されている。

問 古民家を歴史民俗資料館とするなど検討しているが、利用する目的は。

答 町長 古民家を活用する際には、従来の歴史民俗資料館などではなく、町内外の皆様が、気軽にご覧いただけるような展示方法を工夫していきたい。

問 カフェや宿泊施設などとして有効活用する考えは。

答 町長 民間企業と協力し、地域との共生や情報発信基地として活用できるような施設に生まれ変わらせていきたい。

地域おこし協力隊の定住対策を

問 受け入れ活動内容の拡充を。

答 町長 活動内容に制限はないので、今後も様々な分野で活躍できるように積極的に隊員の確保に努めていきたい。

問 隊員の活動計画など事業所と連携はできているのか。

答 まちづくり政策課長 郵便局は町の隅々まで行くので考えていきたい。

問 空き家の増加が見込まれるが。

答 町長 「空き家にならないようにすること」「空き家を適正に管理すること」を念頭に、空き家の発生抑制につながるような対策を講じていきたい。



▲活用が期待される旧櫻井家

公社への貸付金の早期解消を

返済するよう指導する(町長)

問 株式会社と地域振興公社に貸し付けた7500万円の早期解消に努められたとのこと。大郷町監査委員の意見について、どのように考えているのか。

答 町長 毎年返還について通知している。監査委員からの意見を重く受け止め、早期返済完了するよう指導していきたい。

問 9月現在、公社の純利益が755万円、現金預金が1億1265万円である。一括返済能力があるにも関わらず、なぜ返済困難と判断したのか。

答 財政課長 毎年返還の通知を出している。一方公社からは、運転資金などもあり、一括返済は難しいとの話があった。

不登校への対応を

問 不登校件数は。

答 教育長 10月末現在、小学校が2名、中学校が5名。

問 学校に復帰できず、ケアハウスにも行けない子どもも学習として、自宅でのリモート学習の環境を整備すべきでは。

答 学校教育課長 ICT機器での家庭学習を検討しているが、実現できていない。

おおとも みつお 議員
大友 三男

問 7500万円の公金を貸し付けるようになったのは、田中町長が手がけたフームガーデン事業廃止によるもの。

答 町長の責任で、全額一括返金させるべきでは。

問 交付金の一部である2500万円を令和5年3月20日に返金。残額を次年度の財務状況により返金する。

問 親や子どもたちが、学校や教育行政を信用している中で、いじめが発生することは、信頼を裏切ることになるのでは。

問 いじめは被害者も加害者も一人心の傷となり、将来に影響する問題である。その対策として子どもや親に向けた不登校経験者の講演会を開催することが有効と考えるが。

答 教育長 いじめによる不登校は絶対に避けたいので、保護者向け、子ども向けの講演会なども考えていく。



▲ガーデン事業が計画された牧場跡地

一般質問

一般質問



ちば 勇治 議員

里山プロジェクト構想は

官民連携で事業展開（町長）

問 施政方針で、「縁の郷・里山プロジェクト構想」で「地産地消」を図り地域活性化を進め移住定住に発展させていく計画の進捗状況は。

答 町長 官民連携による事業展開を想定し、民間企業からの提案を受け、事業の実現性や企業の信用性、町が求めるイメージとの整合性などを考慮しながら進めている。

問 年度内に方向づけできているのか。

答 町長 年度内中にこだわらず、本町の利益につながる事業であれば進めていきたい。

問 奨学資金免除を

答 北海道清水町では、定住化を図る観点から、町の奨学資金を利用して居る若者が卒業後5年間地元に住し町内外に就業した場合、奨学資金を免除していることで定住化につながっている。本町でも検討しては。



▲「にぎわい拠点」となるか？（粕川大橋上流部）

答 町長 定住対策として奨学金の免除または返還支援を行った場合、その一部を国の特別地方交付税で措置する改正が行われており、費用対効果も踏まえて検討していく。



たかはし 重信 議員

復興まちづくりの展開は

かわまちづくり事業の検討（町長）

問 復興まちづくり事業の進捗状況は。

答 町長 全体事業費に対する契約ベースで宅地かさ上げが88%、防災避難緑地が42%、防災コミュニティセンターが11%、避難道路が令和5年から着手となる。

問 今後の取り組みは。

答 町長 災害からの復旧にとどまらず、「かわ」とそれにつながる「まち」の持続可能な地域の活性化を目的に、景観、歴史、文化および観光基盤などの「資源」や「知恵」を活かし、地域住民、民間事業者、町、国土交通省の連携のもと、中粕川だけでなく川北を中心とした新しい文化形成を考えている。

問 令和元年の台風19号、令和4年7月15日の線状降水帯により県道利府松山線が二度も冠水し、大変な思いをした。

答 町長 県に対し、県道の早急なかさ上げを要望している。

問 現在も緊急避難路がない状況に対する見解は。

答 町長 また、団地の開発事業者が所有する団地南側の高台の土地について、災害発生時の使用承諾を得ている。大雨が予想される場合には、事前に車を移動させることにより、冠水したとき、外部への移動が可能となる。

「けやき坂」の緊急避難路

一般質問

問 移住されてきた方が困っているときは、町が先頭になり対応していただきたい。

答 まちづくり政策課長 町有地ではない土地に町が手を付けるのは難しい。団地の方と事業者・地権者の間に入り解決を図ることが現在できる範囲である。



▲かわまちづくり事業予定地

問 移住されてきた方が困っているときは、町が先頭になり対応していただきたい。

答 まちづくり政策課長 町有地ではない土地に町が手を付けるのは難しい。団地の方と事業者・地権者の間に入り解決を図ることが現在できる範囲である。

一般質問



ひろし 議員
わこう 若生

イノシシ捕獲おり設置状況は

6基を各所に設置（町長）

問 イノシシによる被害および目撃情報は。
答 町長 被害報告12件、目撃情報5件である。
問 人的被害が出る前に対策を考えるべきでは。
答 副町長 駆除隊（猟友会）の方々と協議し、広報などでお知らせしたい。
問 捕獲用おり、わなの設置状況また成果は。
答 町長 被害や出没状況を勘案し、6基のおりを各所に継続的に設置し31頭を捕獲した。
問 捕獲おり設置の増加を。
答 副町長 駆除隊と協議し、増やす方向で考えたい。
問 狩猟免許取得の状況は。
答 町長 新規な免許取得は2件の申し出があった。さらに免許取得の促進を図り広く周知していきたい。

問 農業法人には若者が多く就労している。狩猟、わな免許取得を働きかけては。
答 町長 そのように進めたい。
問 処理施設も必要では。
答 町長 31頭捕獲という実態を考え、そろそろ処理施設・加工施設および商品化できるものは商品化し、前向きに検討したい。
7月豪雨復旧状況は
問 農業施設、農地被害の復旧状況は。
答 町長 農業施設は応急工事を完了。本復旧工事は分担金が発生するので行政、区長と協議中。
問 農地の復旧について、進捗状況は把握していない。
答 町長 令和元年台風災害と同じ場所の被害が多い、改良復旧対応が必要では。
問 町長 原形復旧が原則である。しかし町単独事業はコンクリートを混ぜ、のり面の強度を強くするなど実施している。
問 災害復旧制度は県や国と協議の場を持ちたい。



▲おりの効果的な設置を

問 土地改良区関係は激甚災害指定とのことだが、改良区域外と復旧に不公平はないか。
答 町長 本町に激甚災害対象箇所はない。農地の復旧は全て町の補助事業の対象なので不公平感はない。



なおよし 議員
わが 和賀

コロナ感染拡大防止対策を！

基本的な対策を呼びかける（町長）

問 コロナ感染症第8波が到来し、季節性インフルエンザの流行もふまえ、今こそみんなで力を合わせて知恵を出し合い、見えないコロナを克服するときだ。直近の感染状況、ワクチンの接種状況は。
答 町長 保健所単位での公表となっており、塩釜保健所黒川支部の感染状況は11月27日発表分で162人で前週より60人増加。ワクチン接種状況は11月28日時点で1・2回目接種完了者6545人。3・5回目接種完了者はそれぞれ5406人、3385人、761人となっている。
問 オミクロン株対応ワクチンの接種状況と促進のための対応、感染拡大防止対策は。

答 町長 11月28日時点で1355人が接種。接種促進および接種機会拡充のため、予約枠の拡大、「大和町ひだまりの丘」の集団接種、広報紙やホームページ、公式ラインなどで接種に関する情報を提供している。
問 感染対策については、手指の消毒、マスクの適切な着用、換気など基本的な対策を呼びかけていく。
答 町長 県は、オミクロン株対応ワクチンの早期接種などを打ち出しているが。
問 保健福祉課長 県は医療逼迫宣言を出し、年末年始のひととの接触機会の警戒、手指消毒、換気の徹底などを訴えている。今後とも呼びかけていきたい。
問 「新型コロナウイルス抗原検査キット」を希望する人に配布できないか。
答 町長 抗原検査キットは県が開発している陽性者サポートセンターへの申し込みにより、1・2日程度で配布される。

インフルエンザワクチン
問 インフルエンザワクチンの補助の拡充を。
答 町長 18歳までの子どもと65歳以上の高齢者などを対象に、重症化予防を目的に補助を行っている。
問 無症状の方は、引き続き県が設置している無料検査事業所を利用できるので配布は考えていない。
問 高齢者の方へ補助の拡充は。
答 保健福祉課長 一部負担金が発生する。他の市町村の動向を見定めながら検討する。



▲大切な人のために

11/2 黒川地方市町村議会議員研修会

黒川地方（大郷町・富谷市・大和町・大衡村）の議会議員が、東日本大震災からの復興を遂げた企業から、実体験を含めた研修を受けました。

- 講演 「榎木の屋石巻水産における震災からの復旧と復興について」
- 講師 榎木の屋ホールディングス 代表取締役副社長 木村 隆之 氏
- 場所 大和町



11/14 宮城黒川地方町村議会表彰式並びに議員研修会

町村議会議員として11年以上在職し功労のあった者として、若生寛副議長、石川壽和議員が自治功労者表彰を受け、その後研修を受けました。

- 講演 「議会の中に住民がいる・住民の中に議会がある」～終わりなき議会改革へ共に前に進みましょう～
- 講師 岩崎 弘宜 氏
- 場所 宮城県自治会館



11/15 宮城県町村議会議長会議会広報研究会

議会広報の改善点や課題を点検、確認することで、議会広報の基本と編集方法を学び、町民に分かりやすく見やすい編集活動に努め、今後に生かせるよう研修を受けました。

- 講演 「住民に読まれ、伝わり 議会の見える化へ」
- 講師 議会広報サポーター 芳野 政明 氏
- 場所 宮城県自治会館



11/24 宮城県知事と町村議会正副議長との意見交換会

県内21町村で構成する宮城県町村議会議長会から宮城県知事へ、町村振興対策に関する要望書の提出を行いました。

大郷町は、県道利府松山線の道路のかさ上げや、味明川の改修などを要望しました。

- 場所 宮城県自治会館



第6回 臨時会

11月2日

価格高騰対策

一般会計補正予算は、価格高騰対策による給付金・補助金の支給、災害復旧工事、7月豪雨による急傾斜地の自然災害防止対策事業など1億1081万5000円を追加、歳入歳出それぞれ76億4005万8000円となった。そのほか、専決処分の報告を受けた。

一般会計補正予算（議案第66号）

事業名	内容
価格高騰緊急支援給付金	住民税非課税世帯などに対し、1世帯5万円を給付するもの。
原油高騰対策 運輸事業者等支援補助金	運送業、バス事業、運転代行業に対し1台につき、軽自動車3,000円、小型自動車5,000円、それ以外の自動車1万円。1事業者上限20万円。
農業資材等高騰対策補助金	10アール当たり、水稲3,000円、大豆1,500円、牧草220円、野菜5,500円。

【報告第16号】専決処分の報告

町営住宅希望の丘団地外壁等塗装改修工事の工法、材料の変更により300万5000円減額の報告を受けた。



▲調査の始まる被災箇所（木ノ崎）

問 物産館の災害復旧工事の内容は。
答 1・2階の壁と天井部分、レストランの電気設備などの復旧。2階部分は年度内に工事完了する見込みである。

問 木ノ崎地区の土砂崩れ箇所の調査測量設計業務だが、隣接している裏山に対しても対策を考えるべきではないか。
答 今後、もし同様なことが起きた場合は、その地が県の急傾斜地の指定になっていて、県でできないとなれば町で対応する。

問 崩落しかけている部分もあるのでは、その部分も今回併せて調査する予定。
答 ほかの地域でもこういう状況があった場合には対応するのか。

議案採決結果一覧表

分類	議案名 (略称)	採決結果	吉田耕大	佐藤牧	赤間茂幸	大友三男	佐藤千加雄	田中みつ子	熱海文義	石川壽和	和賀直義	高橋重信	石垣正博	千葉勇治	若生寛	石川良彦
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6回臨時会	報告第16号	専決処分の報告について	報告のみ													
	議案第66号	一般会計補正予算（第8号） 76億4006万円（1億1082万円↑）	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○

(↑)は増額、(↓)は減額 可：可決 否：否決 ○：賛成 ●：反対 継続：継続審査 退：退席 欠：欠席
※可否同数でない限り、議長（石川良彦）は採決に加わらない。

臨時会

第85回 追跡レポート

倒壊危険住宅対策を

これまでの意見・提言など

- ・平成26年3月定例会一般質問より
- ・平成30年9月各種会計決算審査意見書より
- ・令和4年6月定例会追跡レポートより

まちづくり政策課

倒壊危険住宅については、所有者などに活用できる補助金の案内や相談を実施してきた。今後も相談や倒壊危険住宅の危険性、所有責任について指導していく。

(議会広報207号追跡レポートより)

その後の対応と今後の計画

倒壊危険住宅の多くは、居住する人がなくなり、空き家となったことにより住宅の劣化が進んだために起きるものと思われる。そのため、空き家とならないための取り組みが重要であります。大郷町全体の空き家に対する見識を上げるため、10月1日には(株)ジチタイアドと空き家等解消に向けた協定を締結、11月12日には大郷町初の空き家対策セミナーを実施し、約50名の出席がありました。さらに現在は、各行政区長の協力を得て、空き家の台帳整備を行っているところです。今後は台帳整備が完了した後、所有者への指導などを行っていきます。

まちづくり政策課



▲空き家対策セミナー (文化会館)

ため池の事故防止策を

これまでの意見・提言など

- ・県内のため池で、子どもの死亡事故があったことを受け、今後どのような事故防止策を講じるのか。(令和4年6月定例会一般質問より)

地域整備課

子どもたちが危険な場所に近づかないよう、学校や地域の方々と連携を図り、今後もフェンスや看板を設置し、未然防止に努める。(令和4年6月定例会)

その後の対応と今後の計画

町管理のため池のうち、道路に面したため池には立ち入り禁止の注意看板を設置しております。

また、令和4年11月までに「海老沢ため池」、「海老沢南ため池」、「南沢ため池」の3カ所でフェンス設置工事を実施しております。

今後においても、必要に応じて同様の対策を講じる予定となっております。

地域整備課



▲事故の未然防止の推進を (海老沢ため池)

教育民生 常任委員会

10/24~25

学力向上を！



▲東成瀬中学校での研修風景

【調査の概要】

秋田県東成瀬中学校の「共に学び合う教育」、井川町では小学校と中学校を統合し、9年間の義務教育を一貫して行う「井川義務教育学校」、八郎潟町の図書館、子育て、交流などの各ゾーンを有する「えきま交流館はちパル」を訪問し、調査した。

【意見】

1. 少人数のメリットを生かした教育、「探求型授業」を軸とした「対話」のある授業の実践、児童生徒の交流による思いやりの人間形成、地域との関わりによるふるさとを誇りに思う精神の醸成、秋田大学留学生との英語合宿、1人が一つの楽器をこなす全校生徒による吹奏楽活動など継続した結果が学力日本一につながっていると考える。本町も学力の底上げに努められたい。
2. 交流館「はちパル」は入館者数が大きく目標をクリアし、元気あふれるまちづくりを推進している。開発センターに図書室、交流ゾーンがあるが、様々なイベントを行い、交流人口の増加・拠点となるよう図るべきである。

次回は

「協働教育推進の状況について」を調査します。

総務産業 常任委員会

10/24~26

移住・定住の促進を



▲先進地で視察研修 (上士幌町)

【調査の概要】

北海道清水町役場にて、また上士幌町にて、過疎対策について視察・研修し調査を行った。清水町では住宅建設に係る相談部会と移住してくる人の、仕事の相談部会、移住者のコミュニティ部会があり町単独ではなく、大手企業と連携して相談にあっていた。

上士幌町では、町の職員が大都市圏に出向し「ふるさと納税大感謝祭」を開催し交流を図り定住促進に努めている。

両町とも生活体験住宅を整備している。

【意見】

1. 移住政策として移住促進委員会を立ち上げ、企業とも連携し定住促進に努められたい。
2. ふるさと納税者と対話ができる環境を整備されたい。
3. 移住・定住促進に対して若い職員の意見を吸い上げ施策に取り入れられたい。
4. 地域おこし協力隊は、移住・定住にも大きな力となり得ることから、隊員募集を積極的に取り組まれたい。
5. 地域おこし協力隊は役場で起用し、町に馴染み、町の魅力を町外に発信してもらう仕組みを検討されたい。

次回は

「持続的発展計画の進捗について」を調査します。



大郷町議会議長
いし かわ よし ひこ
石 川 良 彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
平素、町民皆様には、町議会の活動に対しまして、特段のご理解とご支援を賜り、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、地方を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。少子高齢化・人口減少社会にあつて、コロナ禍の長期化、急激な物価高騰、頻発する自然災害対策など、行政課題が多様化し、議会の役割も格段と大きくなってきています。

昨年は、議会改革の推進に資するため、相当な調査研究と議論を重ね、議会の果たすべき役割と責務を明確化した「大郷町議会基本条例」の制定。「議員定数2名削減」を可決しました。

今後とも、住民ニーズに的確にこたえるべく、「信頼される議会」に努めてまいりますので、引き続きのご指導、ご支援をお願い申し上げます。
今年「卯年」です。新型コロナが早期収束し、災害のないおだやかな年となり、飛躍発展することを念願いたします。

結びに、町民皆様の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。



本年もよろしくお願ひ申し上げます

定例会年間予定表

定例会	期 間	会期日数
令和5年 第1回定例会	令和5年3月2日(木)～16日(木)	15日
令和5年 第2回定例会	令和5年6月6日(火)～9日(金)	4日
令和5年 第3回定例会	令和5年9月13日(水)～29日(金)	17日
令和5年 第4回定例会	令和5年12月1日(金)～6日(水)	6日
令和6年 第1回定例会	令和6年3月4日(月)～19日(火)	16日

※定例会の会期は都合により変更になることがあります。
※土曜日、日曜日及び休日は休会となります。

飛躍発展する年に・・・



開かれた議会の取り組み



▲ぜひご覧ください

議会では、定例会や臨時会のスケジュールを掲載するなど、議会の動きが見えるホームページ作りを心がけています。

議会の「今」がわかる！
見やすいホームページ

議会では令和4年6月定例会で議会基本条例を制定しました。
町民に開かれた議会を目指し取り組んでいる内容の一部を紹介します。

- ① 会議録の掲載
過去に行われた本会議の会議録を掲載しています。探したい会議録もここで見つかります。
- ② 議会中継
本会議の様子を生中継および録画により配信しています。傍聴に行くことができないときも、パソコンやスマートフォンから視聴することができます。

議会の主な動き (10/1～12/31)

月 日	用 務	月 日	用 務
10/6	広報広聴常任委員会	11/14	宮城黒川地方町村議会議長表彰式・議員研修会[仙台市]
10/7	黒川地方市町村議会連絡協議会役員会[大和町]	11/15	宮城県町村議会議長会議会広報研究会[仙台市]
10/13～14	宮城黒川地方町村議会議長会正副議長・事務局長合同視察研修会[山形県朝日町・東根市]	11/17	議会運営委員会
10/14	広報広聴常任委員会	11/18	宮城県町村議会議長会正副会長監事合同会議[仙台市]
10/17	宮城黒川地方町村議会議長会定例会議[大和町]	11/21	議員全員協議会
10/18	黒川地方市町村議会連絡協議会実行委員会[大和町]		黒川地方市町村議会連絡協議会役員会[大和町]
10/24～25	教育民生常任委員会視察研修[秋田県東成瀬村・井川町・八郎湯町]	11/24	議会運営委員会・広報広聴常任委員会
10/24～26	総務産業常任委員会[北海道清水町・上士幌町]		県知事と町村議会議長との意見交換会[仙台市]
10/31	後期高齢者医療広域連合議会[仙台市]		宮城県町村議会議長会議 [仙台市]
11/1	議員全員協議会	11/29	黒川地域行政事務組合議会臨時会 [大和町]
11/2	第6回臨時会	12/1～6	第4回定例会
	黒川地方市町村議会議員研修会[大和町]	12/1	総務産業常任委員会
11/9～10	全国町村議会議長会主催町村議会議長全国大会[東京都]		広報広聴常任委員会
11/10	宮城黒川地方町村議会議長会定例会議[仙台市]	12/9	広報広聴常任委員会(新成人との座談会)
		12/22	広報広聴常任委員会

次回定例会

予定 3月2日(木)から
午前10時～
3月16日(木)まで

ライブ中継と録画を動画サイト「YouTube(ユーチューブ)」にて、配信しています。下記のQRコードよりご覧いただけます。





和太鼓

『幸』



指導者

高橋 幸也さん
たかはし ゆきや

(中村・東光寺住職)

チームの紹介

10年前に夫婦で始めた和太鼓のチームです。最初は練習場所も定まらず大変でした。

現在は、町の文化会館にお世話になり、週1回練習しています。メンバーは7名(町内6名・町外1名)。

一緒に練習する仲間も増え、和太鼓「幸」を結成。

町内において、様々なイベントに参加しています。



高橋 幸也さん



高橋 真理さん



和太鼓で好きなことは？

新しいリズムを体得したとき。また、ストレス発散ができて気持ちがいいです。(小学5年生高橋伶幸くん)

音をあわせる楽しさ

太鼓教室ではなく、和太鼓を通して一つのことに打ち込む姿勢やみんな德音をあわせる楽しさを体験してもらえればと思います、子どもたちなどと一緒に練習をしています。



イベントの際は お声がけを！



のびのびと練習

文化会館は練習する場として、最高です。気持ちよくのびのびと練習ができてとてもありがたいです。

今後の活動は？

祭りなどのイベントや施設訪問などで演奏させていただければと思います。

編集後記

信じられないロシアによるウクライナ侵略、度重なるミサイル発射、選挙運動中の元総理襲撃事件、気候変動からの自然災害、おさまりの見えない新型コロナナ感染、そして物価高と冬のような昨年でした。厳しい寒さが続く中、新たな年が明けました。節分、立春と春も必ずやつてきます。 兎にまつわることわざに「兎の登り坂」があります。坂を登ることが得意な兎にちなみ、実力を発揮すること、物事がうまく進むことの意味があるとのこと。

コロナ対策、子ども政策など、課題山積だが、希望の年、明るいうさぎ年となるよう願う日々です。

和賀 直義

広報広聴常任委員会

委員長	佐藤 耕大	牧 博義
副委員長	吉田 正文	藤田 直義
委員	石垣 海	吉田 文直
委員	石熱 和賀	石熱 直義
委員	若生 若	若生 直義